

介護の“質”と“量”を確保する

ハートピア福祉学院

愛の会の「ハートピア福祉学院」では、昨年二月に「介護職員初任者研修(定員二〇名)」をスタート。法人施設内外から広く応募を受け付け、第三期を終了した時点で、修了者も四十名を超えました。介護人材の確保・人材育成が課題となっている昨今、国においても「人材の資質の向上に配慮しつつ、そ野の拡大を図る」と言われているように、その“質”と“量”の確保は大変重要な課題となっております。ハートピア福祉学院では、介護職員初任者研修に加え、今年度から介護福祉士の資格を取得する上で必須となった「実務者研修」の開校も、現在準備を進めているところです。

介護の現場でよく耳にする言葉があります。「新人で入っても教えてくれる人によって言っているケアの仕方が違う」これは、なぜでしょう？今、介護の職員に求められるのは、この差をなくすこと！それには、なぜそうなるのか、どうしてそのケアが必要なのか、根拠を指示することが重要です。ハートピア福祉学院で初任者研修を受講してみてください。当グループの職員でもある優秀な講師陣がそのヒントを教えます。答えはみなさんの中にあります。一緒に発見しましょう。ハートピア福祉学院でお待ちしています。

学院事務局・講師 澤村 享雄



修了者の声 - 未来への申し送り -



介護の必要性や魅力は世界共通

介護は未経験、とても役に立ちました。この研修を活かし、ご利用者様が健康で生甲斐を見つけられる介護ができればいい。日本人も外国人も、みな年を取るのと同じ。介護の必要性やすばらしさを、研修で学ぶことができました。自分たちの未来のためにも、ぜひ受講して下さい。

小美玉敬愛の杜：ダベッシュク・ベヘルズ



自信をもって就職できました

介護未経験で不安でしたが、熱心な講師で授業もわかりやすく、楽しく受講できました。授業を通して多くのことを学ぶことができ、自信をもって就職できました。介護は人の命を預かる仕事、勉強することは必要です。介護はやりがいのある素敵な仕事、毎日たくさん笑顔と元気をいただいています。

小川敬愛の杜：柴田珠月子



育児休業中に受講しました

育児休業中に受講。子育てしながらの3ヶ月間、正直不安でしたが、家族の協力もあり、無事修了できました。職場復帰後は、研修で学んだおかげで、ご利用者様に対する接し方などが変わりました。これからもさらにスキルアップしたいです。初任者研修を受講すると、介護に対する考え方、今までとは違った視点や気づきなど、得られることがたくさんあります。

小美玉敬愛の杜：芝地紗矢佳

ハートピア福祉学院初任者研修では、実践で即戦力になれるだけの知識を、実際に介護の現場でケアにあたっているスタッフが講師となって、体験談を交えながら指導しています。介護の魅力とやりがいをお伝えできる講義を目指して、受講生の皆様と一緒に介護の学びを楽しみながら深めていきたいと思っております。

講師：小野瀬淳子

